

バリューチェーンセミナー日本2020

～ VCPC年次大会 ～

VCPC Week : 10月13日～16日



特定非営利活動法人 バリューチェーンプロセス協議会

- 15時になりましたらセミナーを開催いたしますので、それまで暫くお待ち下さい。
- セミナー中、マイクはミュートでお願いします。
- ご質問等はZoomのチャットにて承ります。



活動開始： 2011年4月

企業活動全体をカバーするバリューチェーン・プロセス分野での人材育成と、日本の産業の発展に寄与することを目的に設立

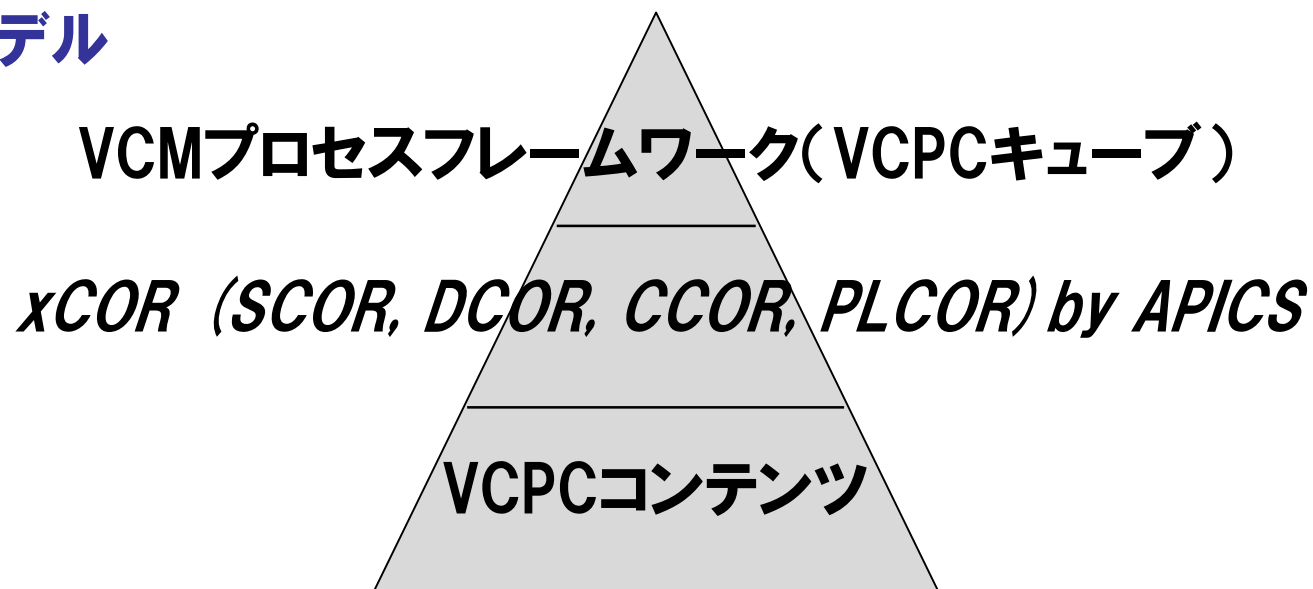
Vision： 私たちがありたい姿

プロセス志向でビジネスプロセスを中心としたバリューチェーンの改革・改善によって、あらゆる企業が「元気」になること

Mission： 私たちが果たしたいこと

- ①企業内と企業間のバリューチェーンを改革する
- ②これをプロセス志向によって一過性でなく継続的にできる
- ③世界のナレッジであるプロセス参照モデルを幅広く研究して実践応用する
- ④そのために複数のWGで活動し、バリューチェーン改革のプロジェクトや、組織・人・情報システムに関わるさまざまなテーマに取り組む

プロセス参照モデル



コミュニティ

- ワーキンググループ (WG) 活動
- **バリューチェーンセミナー日本**
- メンバースミーティング
- ニュースレター

同じ問題意識や課題認識を持つ『同志』が集まり学習・研究する場

- ビジネスの方に対して： 体系的な知識の学習の場
- 改革実務者に対して： 改革プロジェクトの疑似体験の場
- 改革に関わる特定のテーマ探究者に対して： テーマを掘り下げて議論・研究する場
- 特定業種内の会員メンバーに対して： 業種に特化した知識、ノウハウ、ナレッジを交換できる場

WGは、想いを持ったメンバーがテーマを設定し、参加メンバーを募集して形成されます。

⇒ “この指とまれ”方式

【2020年度のWG】

- 運用制御WG
- DX for Value Chain Management WG
- 「働き方革新」と「知恵を活かす経営」の研究WG
- 日本再生モデル研究WG



時間	Day 1 10月13日(火)	Day 2 10月14日(水)	Day 3 10月15日(木)	Day 4 10月16日(金)
15:00	<p>VCPCよりご挨拶</p> <p>【WG活動報告】 状況適応型の運用制御プロセス <i>運用制御WG 大石 高至 リーダー</i></p> <p>【基調講演】 『BDI—モデル、論理、アーキテクチャ、そしてエージェント—』 <i>奈良女子大学 准教授 新出 尚之 様</i></p>	<p>VCPCよりご挨拶</p> <p>【ボーディングセッション】 「体験型マネジメント人材・SCM人材育成プログラムThe Fresh Connection (TFC)」の経営シミュレーションを体験！ <i>株式会社日立ソリューションズ東日本 丹治 秀明 様</i></p>	<p>VCPCよりご挨拶</p> <p>【特別講演】 太陽光発電ビジネスの事業性評価におけるDMNの活用 <i>株式会社日立システムズ 藤林 寿 様</i></p> <p>【WG活動報告】 デジタル時代のプロセス参照モデル <i>DX for VCM WG 三枝 利彰 リーダー</i></p>	<p>VCPCよりご挨拶</p> <p>【基調講演】 部門別採算制度と"JAL OODA"の取り組み <i>日本航空株式会社 産学連携部 担当部長・主席研究 長谷川 正人 様</i></p> <p>【WG活動報告】 今必要なOODA型マネジメント <i>「働き方革新」と「知恵を活かす経営」の研究WG 垣見 祐二 リーダー 丸山 稔 サブリーダー</i></p>
16:30				
16:40				<p>【総括クロージング】 VCPCウィークを振り返って</p>

■ 15:00-15:05 VCPC挨拶 理事長 三枝 利彰 (フレームワークス)

■ 15:05-15:30 【ワーキンググループ活動報告】
状況適応型の運用制御プロセス

運用制御ワーキンググループ 大石 高至 リーダー

運用制御WGで2年間をかけて研究して来た運用制御プロセスを簡単に紹介し、その中でのBDIモデルの位置づけと重要性を中心に解説します。

■ 15:30-16:30 【基調講演】
『BDI—モデル、論理、アーキテクチャ、そしてエージェント—』

奈良女子大学 准教授 新出 尚之 様

実世界ロボットの目標達成には、移動や物品の運搬など個別技能の獲得の他に、現在の環境と目標に応じて手段を適切に選び実行する能力を要します。BDIモデルは自律ロボットのそうした動作を、信念・目標・意図を用いて説明するモデルであり、記述の形式化にBDI論理という論理体系を用います。本講演では、救助ロボットなど高度に動的な環境で目標達成を要するケースを念頭に、BDIモデルによるロボットの動作のモデル化および実現、考える問題点などについて考察します。

■ 16:30 クロージング

■ **15:00-15:05** VCPC挨拶 理事 中山 健 (日立ソリューションズ東日本)

■ **15:05-16:30** 【ボーディングセッション】

「体験型マネジメント人材・SCM人材育成プログラム

The Fresh Connection (TFC) 」の経営シミュレーションを体験！

株式会社日立ソリューションズ東日本 丹治 秀明 様

日立ソリューションズ東日本は、長年、製販在（PSI）やサプライチェーン計画（SCP）関連のソリューション提供の過程で、SCM教育サービスのニーズの高まりを認識し、「体験型マネジメント人材・SCM人材育成プログラムThe Fresh Connection（以下、TFC）」に着目。2019年9月、TFC日本語版をリリースし、約1年間で40社、約300名にご受講いただき、高い満足度評価を得ております。

TFCの受講者は、営業、オペレーション、調達、SCMの管掌役員として、4名1組の経営チームを組織し、半年（1ラウンド）単位でSCMに関わる意思決定を繰り返し、各チームが投下資本利益率（ROI）で業績を競い合うチーム対抗のビジネスゲームの側面も併せ持ちます。

今回のTFCボーディングセッションでは、ご参加者にTFCの経営メンバーとして、ボーディング（投票）形式で経営（意思決定）にご参加頂きます。この体験を通じ、ご参加者には、全体最適指向など、マネジメントやSCMで求められる考え方に自ら気付き、学ぶTFCの一端に触れて頂きます。マネジメント・SCM人材育成に課題意識をお持ちの製造業・流通業・物流業の皆さま、SCM関連のサービスを提供するコンサルティング企業、ITベンダーの皆さま、関連教育に造詣の深いアカデミック領域の皆さま、この機会に、SCM教育に大きな効果をもたらすTFCを是非ご体験ください。

■ **16:30** クロージング

■ **15:00-15:05** VCPC挨拶 理事長 三枝 利彰 (フレームワークス)

■ **15:05-16:05** 【特別講演】
太陽光発電ビジネスの事業性評価におけるDMNの活用
(DMN: Decision Model and Notation)
株式会社日立システムズ 藤林 寿 様

ビジネスをデジタル化する際に判断条件をモデル化するために、OMG (Object Management Group) が提唱しているツールがDMN。このDMNを用いて、オンサイト型のビジネスをデジタル化し、情報分析型のビジネスに転換する試みをご紹介します。

■ **16:05-16:30** 【ワーキンググループ活動報告】
デジタル時代のプロセス参照モデル
DX for VCMワーキンググループ 三枝 利彰 リーダー

サプライチェーンのプロセス参照モデル“SCOR”のデジタル版がリリースされ、さらにDXでSCORを補完するモデルとして、DCM(Digital Capabilities Model for Supply Networks)が開発されました。これらのASCM (APICS) が提唱するプロセス参照モデルについて、その概要と最新動向をアップデートします。

■ **16:30** クロージング

■ 15:00-15:05 VCPC挨拶 理事長 三枝 利彰 (フレームワークス)

■ 15:05-16:05 【基調講演】

部門別採算制度と"JAL OODA"の取り組み

日本航空株式会社 産学連携部

担当部長・主席研究員 長谷川 正人 様

JALグループでは2010年1月の経営破綻以来、企業理念の実現に向けて、JALフィロソフィと部門別採算制度（アメーバ経営）に取り組んでまいりました。

その両者をより高度に実践していくため、「自律型人財になる」「自律型人財を育てる」ことを目指して、2018年度に「JAL OODA」の取り組みを始めました。

「JAL OODA」は必ずしも一般的な「OODA」と同じものではありませんが、今回は部門別採算制度および「JAL OODA」との関係などについてお話させていただきます。

■ 16:05-16:30 【ワーキンググループ活動報告】

今必要なOODA型マネジメント

「働き方革新」と「知恵を活かす経営」の研究WG

垣見 祐二 リーダー，丸山 稔 サブリーダー

2019年度は、ビジネス環境の変化や想定外の災害に迅速に対応していくため、従来のPDCA型のマネジメントだけでなく、「夢（ビジョン）・思い、認知」など人間的要素に着目し、イノベーションやスピード向上を生み出すOODA型のマネジメントが重要と考え、各界のOODA推進の第一人者をWGにお招きして議論を進めてきました。

■ 16:30-16:40 VCPCウィークを振り返って 総括クロージング (理事長 三枝 利彰)

VCPC

Value-Chain Process Council

<https://vcpc.org/>